第 122 回テクノラボツアー 「最先端農業を支える工学技術」

大阪府立大学産官学共同研究会では、ほぼ隔月の頻度でテクノラボツアーや特別講演会を実施しています。 昨年度末より、新型コロナウィルスの影響で中断していましたが、本年度最初の講演会をWEB(ZOOM)にて開催いたします。

第 122 回テクノラボツアーは、「最先端農業を支える工学技術」と題し、Society5.0 で実現する将来の農業にフォーカスし、農学と工学の融合領域における本学教員及び企業様の先端技術とその事例を紹介致します。講演の後、発表頂いた講師の方との交流の場も設けています。この方面にご関心をお持ちの皆様ばかりではなく、分野外の方にもご理解頂けるようにご紹介しますので、是非ともご参加下さい。

なお今回のテクノラボツアーは、りそな中小企業振興財団技術懇親会との合同開催となっているため、産官学共同研究会員以外でも無料(今回のみ)でご参加いただけます。

日 時: 2020年9月16日(水) 13:30~17:40

開催方法: WEB 開催

※ZOOM での開催になります。お申込みいただいた方には、後ほど講演会、ポスターセッションへの参加方法及び ZOOM のログインID等をメールでお知らせいたします。

主 催: 大阪府立大学産官学共同研究会、大阪府立大学工学研究科、 りそなグループ(りそな銀行、関西みらい銀行、りそな中小企業振興財団)

協 力: 大阪府立大学研究推進機構・21世紀科学研究センター、大阪商工会議所、堺商工会議所

くプログラム>

13:00~13:30 受付(参加コード送付者のみ)

13:30~13:50 主催者挨拶

りそな中小企業振興財団 理事長 古川 裕二 りそな銀行 大阪公務部長 天野 浩志

大阪府立大学産官学共同研究会 副会長 工学研究科 教授 藤村 紀文

13:50~14:30 基調講演 『食料生産における「A Sustainable Future」を実現するテクノロジー』

ヤンマ—ホールディングス株式会社 技術本部 イノベーションセンター プロジェクトマネジメント部 ビジネスプロダクトグループ 主幹 小西充洋

【講演概要】 ヤンマーは現在「A Sustainable Future-テクノロジーで、新しい豊かさへ-」というブランドステートメントの元、企業活動を行っています。今回は「食の恵みを安心して享受できる社会」の実現に向けた技術について紹介します。

14:35~15:15 講演 I 『植物工場の自動化技術~生体リズムと生育不安定性』

工学研究科 機械工学分野 教授 福田 弘和

【講演概要】 植物生産の自動化には、その動作の安定性を保証する仕組みが欠かせません。 植物の敏感でリズミックな生理変化と内部ノイズは、生育や生産フローを不安定化させる要因として注意が必要です。ここでは、 植物生産のリスク管理と最適化の観点から自動化技術の推進研究を紹介します。

15:25~16:05 講演Ⅱ『マルチロータへリコプターの障害物付近の推力変化とその制御』

工学研究科 航空宇宙工学分野 講師 金田 さやか

【講演概要】ドローンに代表されるマルチロータ型へリコプタは、天井付近で推力が急激に上昇し、墜落する危険性があります。数値解析で得られる推力は、ロータ間の流れ場の解析が不十分で、実験値と合致しません。 そこで我々は、マルチロータ機の障害物付近の推力変化について実験的に計測しました。制御系で推力変化を吸収することにより、安定した自律飛行の実現を目指す研究を紹介します。

16:10~16:50 講演皿『ブドウ栽培支援のための画像処理技術』

工学研究科 知能情報工学分野 講師 内海 ゆづ子

【講演概要】ブドウは大阪を代表する農作物の 1 つですが、近年、生産者の高齢化により後継者の育成が課題となっています。そこで、私はブドウ栽培の後継者育成支援を目的として、画像処理により栽培作業を支援するシステムの開発を行っております。本日は、その支援システムで用いられる画像処理についてお話いたします。

17:00~17:40 ポスターセッション チャットによる Q&A(オンライン+チャットシステム併用)

17:40~ アンケート記入後終了

※注意事項※

○受講環境 PCやネットワーク設定等の受講環境をご準備ください。

参加者の機器等の影響で聴講いただけない場合、当方は対応いたしかねますのでご了承ください。 講演の部では、参加者の映像はオフ、音声はミュート設定とさせていただきます。 当日にシステム障害が発生した場合は中止とさせていただきます。

○禁止事項 録画・録音・撮影は固くお断りいたします。

お問合せ・申込み先:

大阪府立大学大学院工学研究科リエゾンオフィス内 大阪府立大学産官学共同研究会事務局

〒599-8531 堺市中区学園町1-1

TEL: 072-254-7947 FAX: 072-254-9903 http://liaison-osakafu-u.jp ◆ 参 加 費: 無料

◆ 申込方法: 1)産官学共同研究会のホームページ(http://liaison-osakafu-u.jp/form) からお申込み下さい。

あるいは、

2)下記の参加申込書に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申し込み下さい。

◆ 申込〆切: 2020年9月9日(水)

※定員に達した場合は参加申し込み登録を終了いたします。あらかじめご了承ください。

◆ 問合せ先: 大阪府立大学大学院工学研究科リエゾンオフィス内 大阪府立大学産官学共同研究会事務局

〒599-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

TEL: 072-254-7947/FAX: 072-254-9903/E-mail: eng-ro@iao.osakafu-u.ac.jp

FAX 参加申込票

大阪府立大学産官学共同研究会事務局 行 FAX:072-254-9903

第122回テクノラボツアー 「最先端農業を支える工学技術」 開催日 2020年9月16日(水)

※個人情報については、主催者が開催する各種事業のご案内以外には利用致しません。

会社名 団体名		お名前	
部署名		役職名	
TEL FAX	 	e-mail	※必ずご記入ください。
ご住所	₸		
区分	該当するところに〇を付けてください。 1. 産官学共同研究会役員、正会員 2. 一般参加者 3. 共催・協賛団体会員 4. FUDAI 特修塾塾生 5. 学内関係者 6. その他		